



日本カンボジア絆フェスティバル2012

2012年2月16日から19日にかけて、在カンボジア日本国大使館は、カンボジア日本人材開発センター（C J C C）と共同で、第1回日本カンボジア絆フェスティバルを開催しました。

開会式は、16日午後6時より、ソック・アン副首相兼閣僚評議会担当大臣、ノロドム・ボパーテヴィ王女、ヴァー・キムホン上級大臣兼国境問題担当大臣、トン・コン観光大臣らの御出席の下開催されました。また、カンボジア政府要人、外交団、国際機関、在留邦人の皆様約350名の方々にもご参加を頂きました。開会式に引き続き、伝統的和楽器奏者ユニットのAUNおよびHIDEによる力強い演奏が披露されるとともに、カンボジアの伝統楽器奏者との共演が行われました。



ソック・アン副首相によるスピーチ



来賓の方々

翌17日18時より、絆フェスティバルのもう一つのハイライトである「僕たちは世界を変えることができない。」のカンボジア初上映会が行われました。同映画は、ボランティア活動で実際にカンボジアに学校を建設した一大学生の経験を基に作成されており、主役は、日本でも人気の俳優で、日本カンボジア親善大使の向井理さんが演じています。同上映会には、イム・セティー教育・青少年・スポーツ大臣の他、約450名を超える皆様に参加頂きました

18日の夕刻には、Jポップ・グループの「ラムワイヤー」がパワフルなコンサートを披露しました。「僕たちは世界を変えることができない。」および本フェスティバルのテーマソングに選ばれた「歩み」を始めとする人気曲が、大勢の聴衆の前で演奏されました。

本フェスティバルでは、これ以外にも、剣道および空手のデモンストレーション、日本映画上映会、ホンダ「YES」アワード授賞式、日本語スピーチコンテスト、日本の学者による各種講演会、生け花教室、折り紙教室、化学実験ショー等が行われたほか、「自然に潜む日本」写真展、東日本大震災写真展、アンコール遺跡の保存に関する展示、手工芸展、カンボジアの学生および芸術家による美術展等が開催され、好評を得ました。



AUN とカンボジア人音楽家の共演



AUN と HIDE の演奏



剣道のデモンストレーション



空手のデモンストレーション



折り紙教室



餅つきの実演